

2016年3月期 第3四半期 決算補足資料

目次

	頁
1. 連結業績サマリー	1
2. セグメント別損益状況	2
3. 会社別損益状況	3～5
4. 事業データ	6～8

本資料に含まれる予想数値は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいて算定されています。また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を用いて算定したものです。将来の予測に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値は、本資料に含まれる予想数値と異なる可能性があります。

1. 連結業績サマリー

(単位：億円)

	A 2015年3月期 第3四半期 実績	B 2016年3月期 第3四半期 実績		C (注3) 2016年3月期 通期予想	
		増減	進捗率		
		B-A	B÷C		
NTT連結（米国基準）					
営業収益	81,825	84,954	3,128	74.5%	114,000
固定音声関連収入	10,873	9,945	▲ 928	-	-
移動音声関連収入	6,606	6,246	▲ 360	-	-
IP系・パケット通信収入	27,501	28,195	694	-	-
通信端末機器販売収入	7,944	7,258	▲ 687	-	-
システムインテグレーション収入	18,935	22,122	3,188	-	-
その他の営業収入	9,967	11,188	1,221	-	-
営業費用	72,716	73,688	972	72.6%	101,500
サービス原価	17,361	17,334	▲ 27	-	-
通信端末機器原価	7,068	6,995	▲ 73	-	-
システムインテグレーション原価	13,237	15,777	2,539	-	-
減価償却費	13,653	13,171	▲ 481	-	-
減損損失	16	60	44	-	-
販売費及び一般管理費	21,381	20,351	▲ 1,030	-	-
営業利益	9,109	11,266	2,156	90.1%	12,500
税引前四半期（当期）純利益	9,102	11,212	2,110	91.9%	12,200
当社に帰属する四半期（当期）純利益	4,499	6,041	1,541	92.2%	6,550
(参考) 「サービス原価」、「通信端末機器原価」、「システムインテグレーション原価」と「販売費及び一般管理費」に係る費目別内訳					
人件費	16,930	17,245	314	-	-
経費	39,302	40,545	1,243	-	-
固定資産除却費	1,133	989	▲ 144	-	-
その他営業費用	1,682	1,678	▲ 4	-	-
合計	59,047	60,456	1,409	-	-
EBITDA及びEBITDAマージン（連結）					
EBITDA [a+b]	23,400	24,954	1,554	80.4%	31,040
a 営業利益	9,109	11,266	2,156	90.1%	12,500
b 減価償却費及び固定資産除却損	14,290	13,688	▲ 602	73.8%	18,540
EBITDAマージン [(c÷d)×100]	28.6%	29.4%	0.8%	-	27.2%
c EBITDA [a+b]	23,400	24,954	1,554	80.4%	31,040
d 営業収益	81,825	84,954	3,128	74.5%	114,000
設備投資（連結）					
設備投資額 (注1) (注2)	11,973	10,394	▲ 1,579	60.1%	17,300
(参考) 会社別設備投資額					
NTT持株	81	66	▲ 15	31.5%	210
NTT東日本	1,913	1,622	▲ 291	54.1%	3,000
NTT西日本	2,139	1,899	▲ 239	65.5%	2,900
NTTコミュニケーションズ	741	836	95	62.0%	1,350
NTTドコモ(連結)	4,393	3,625	▲ 768	60.4%	6,000
NTTデータ(連結)	958	881	▲ 77	67.8%	1,300
有利子負債（連結）					
	2015年3月期 期末実績	2016年3月期 第3四半期末 実績	2016年3月期 期末予想		
有利子負債額	44,067	44,462	42,000		

(注1) 連結設備投資額から不動産及び太陽光発電事業関連の投資額を除いた投資額は2015年3月期第3四半期実績が11,133億円、2016年3月期第3四半期実績が9,962億円、2016年3月期通期予想が16,300億円であります。

(注2) 国内ネットワーク事業の投資額は2015年3月期第3四半期実績が9,153億円、2016年3月期第3四半期実績が7,894億円、2016年3月期通期予想が12,980億円であります。

(注3) 2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更しておりません。

2. セグメント別損益状況

(単位：億円)

	A 2015年3月期 第3四半期 実績	B 2016年3月期 第3四半期 実績			C (注2) 2016年3月期 通期予想
		増減		進捗率	
		B-A		B÷C	
セグメント別損益状況 (注1)					
地域通信事業セグメント					
営業収益	25,792	25,202	▲ 589	74.1%	34,000
営業費用	24,477	22,881	▲ 1,596	72.6%	31,500
営業利益	1,315	2,322	1,007	92.9%	2,500
長距離・国際通信事業セグメント					
営業収益	14,473	16,755	2,281	73.5%	22,800
営業費用	13,594	15,932	2,338	73.1%	21,800
営業利益	880	822	▲ 57	82.2%	1,000
移動通信事業セグメント					
営業収益	33,268	33,835	567	75.4%	44,900
営業費用	27,419	27,005	▲ 414	71.3%	37,850
営業利益	5,849	6,830	982	96.9%	7,050
データ通信事業セグメント					
営業収益	10,664	11,478	813	74.5%	15,400
営業費用	10,097	10,738	640	75.1%	14,300
営業利益	567	740	173	67.3%	1,100
その他の事業セグメント					
営業収益	8,941	8,727	▲ 213	68.7%	12,700
営業費用	8,538	8,266	▲ 272	67.8%	12,200
営業利益	403	462	59	92.3%	500

(注1) セグメント間取引を含む

(注2) 2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更していません。

3. 会社別損益状況 (NTT持株、NTT東日本、NTT西日本)

(単位：億円)

	A 2015年3月期 第3四半期 実績	B 2016年3月期 第3四半期 実績		C (注2) 2016年3月期 通期予想 (見直し後)	【参考】 2016年3月期 通期予想 (見直し前) 【第2四半期 決算時発表】	
		増減 B-A	進捗率 B÷C			
NTT持株 (日本基準)						
営業収益	3,721	3,867	▲ 145	73.1%	5,290	4,290
営業費用	953	930	▲ 22	67.4%	1,380	1,380
営業利益	2,768	2,936	▲ 168	75.1%	3,910	2,910
営業外収益	228	204	▲ 23	73.2%	280	280
営業外費用	260	229	▲ 30	71.8%	320	320
経常利益	2,736	2,912	▲ 175	75.2%	3,870	2,870
四半期 (当期) 純利益	5,612	2,904	▲ 2,708	42.6%	6,810	2,880
NTT東日本 (日本基準)						
営業収益	13,085	12,870	▲ 214	74.8%	17,210	17,210
音声伝送収入 (IP系除く) (注1)	3,563	3,246	▲ 316	76.4%	4,250	4,250
IP系収入	6,293	6,460	▲ 166	75.8%	8,520	8,520
専用収入 (IP系除く)	847	798	▲ 49	77.5%	1,030	1,030
その他電気通信事業収入	1,475	1,439	▲ 36	69.4%	3,410	3,410
附帯事業営業収益	905	925	▲ 20			
営業費用	12,125	11,350	▲ 775	72.5%	15,660	15,660
人件費	740	722	▲ 18	74.5%	970	970
経費	7,827	7,218	▲ 609	72.3%	9,990	9,990
減価償却費	2,751	2,599	▲ 151	75.1%	3,460	3,460
固定資産除却費	258	266	▲ 7	53.2%	500	500
租税公課	547	543	▲ 3	73.5%	740	740
営業利益	959	1,520	▲ 561	98.1%	1,550	1,550
営業外収益	216	128	▲ 87	99.2%	130	130
営業外費用	72	42	▲ 29	71.2%	60	60
経常利益	1,103	1,606	▲ 503	99.2%	1,620	1,620
四半期 (当期) 純利益	707	1,131	▲ 424	106.8%	1,060	1,060
NTT西日本 (日本基準)						
営業収益	11,634	11,291	▲ 342	73.9%	15,270	15,270
音声伝送収入 (IP系除く) (注1)	3,595	3,254	▲ 340	75.9%	4,290	4,290
IP系収入	5,125	5,268	▲ 142	76.4%	6,900	6,900
専用収入 (IP系除く)	777	712	▲ 65	71.9%	990	990
その他電気通信事業収入	1,131	1,065	▲ 65	66.5%	3,090	3,090
附帯事業営業収益	1,004	991	▲ 13			
営業費用	11,324	10,613	▲ 711	72.5%	14,630	14,630
人件費	720	672	▲ 47	74.7%	900	900
経費	7,314	6,740	▲ 574	72.3%	9,320	9,320
減価償却費	2,480	2,393	▲ 86	74.6%	3,210	3,210
固定資産除却費	308	311	▲ 2	58.8%	530	530
租税公課	499	495	▲ 4	73.9%	670	670
営業利益	309	677	▲ 368	105.9%	640	640
営業外収益	51	40	▲ 11	57.2%	70	70
営業外費用	92	88	▲ 3	63.5%	140	140
経常利益	268	629	▲ 360	110.4%	570	570
四半期 (当期) 純利益	166	459	▲ 293	106.9%	430	430

(注1) 2016年3月期第3四半期実績のNTT東日本及びNTT西日本の音声伝送収入 (IP系除く) には、基本料、通信・通話料、相互接続通話料の収入として、NTT東日本にそれぞれ2,429億円、232億円、390億円、NTT西日本にそれぞれ2,419億円、216億円、426億円が含まれております。

(注2) NTT持株の営業収益、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益については、NTT東日本からの受取配当金として営業収益を計上する見込み、NTTドコモ株式の売却に伴う売却益として特別利益を計上する見込みであることから、2016年3月期通期予想を見直しております。当該売却益は、当社の応募株式数の全部の買付けが行われた場合を前提としております。なお、当社が応募する株式の全部又は一部の買付けが行われなかった可能性もあります。その他の2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更しておりません。

3. 会社別損益状況 (NTTコミュニケーションズ、Dimension Data)

(単位：億円)

	A 2015年3月期 第3四半期 実績	B 2016年3月期 第3四半期 実績			C (注5) 2016年3月期 通期予想
		増減 B-A	進捗率 B÷C		
NTTコミュニケーションズ (日本基準)					
営業収益 ^(注1)	6,606	6,682	75	73.4%	9,100
クラウド基盤	457	512	54	67.4%	760
データネットワーク	2,784	2,755	▲ 29	75.5%	3,650
ボイスコミュニケーション	2,055	1,958	▲ 96	76.5%	2,560
アプリケーション&コンテンツ	286	288	1	72.1%	400
ソリューション	905	1,051	146	66.5%	1,580
その他	116	116	▲ 0	77.4%	150
営業費用	5,890	6,014	124	72.6%	8,280
人件費	593	571	▲ 21	74.3%	770
経費	2,960	3,010	50	72.2%	6,290
通信設備使用料	1,457	1,530	72	72.2%	6,290
減価償却費	770	786	16	74.9%	1,050
固定資産除却費	21	19	▲ 1	38.8%	50
租税公課	87	95	7	79.3%	120
営業利益	715	667	▲ 48	81.4%	820
営業外収益	224	221	▲ 2	88.8%	250
営業外費用	60	58	▲ 1	73.5%	80
経常利益	880	830	▲ 49	83.9%	990
四半期 (当期) 純利益	576	591	15	89.7%	660
Dimension Data連結 (国際会計基準) ^{(注2)(注3)}					
営業収益	5,348	7,005	1,657	74.1%	9,450
営業費用	5,256	6,982	1,726	74.2%	9,415
営業利益 ^(注4)	92	23	▲ 69	64.5%	35
当社に帰属する四半期 (当期) 純利益	61	▲ 15	▲ 77	-	-

(注1) 表示科目における主なサービスとして、クラウド基盤には「データセンターサービス」、「プライベートクラウドサービス(Enterprise Cloud等)」、データネットワークには「クローズドネットワークサービス(Arcstar Universal One等)」、「オープンネットワークサービス(OCN等)」、ボイスコミュニケーションには「電話サービス」、「VoIPサービス(050 plus等)」、アプリケーション&コンテンツには「アプリケーションサービス(メールサービス等)」、ソリューションには「SIサービス」が含まれております。

(注2) Dimension Dataについては、2015年1月1日から9月30日までの期間損益を2016年3月期第3四半期連結損益に計上しております。2016年3月期通期予想には2015年1月1日から12月31日までの予想を記載しております。

(注3) 2016年3月期第3四半期実績のDimension Dataの損益状況は1US\$=120.98円にて換算しております。

(注4) 2016年3月期第3四半期実績のNTT連結決算におけるDimension Dataの営業利益(米国会計基準)は▲69億円となっております。

(注5) 2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更しておりません。

3. 会社別損益状況 (NTTドコモ、NTTデータ)

(単位：億円)

	A 2015年3月期 第3四半期 実績	B 2016年3月期 第3四半期 実績		C (注3) 2016年3月期 通期予想	
		増減 B-A	進捗率 B÷C		
		NTTドコモ連結 (米国基準)			
営業収益	33,268	33,835	567	75.4%	44,900
通信サービス	20,687	20,996	309	75.4%	27,860
モバイル通信サービス収入	20,612	20,702	90	75.7%	27,340
音声収入	6,698	6,334	▲ 364	76.1%	8,320
パケット通信収入	13,914	14,367	453	75.5%	19,020
光通信サービス及び その他の通信サービス収入	75	295	219	56.6%	520
端末機器販売	7,312	6,578	▲ 734	76.8%	8,560
その他の営業収入 (注1)	5,269	6,260	991	73.8%	8,480
営業費用	27,396	26,980	▲ 417	71.4%	37,800
人件費	2,155	2,164	9	74.9%	2,890
経費	17,804	17,547	▲ 257	70.6%	24,850
減価償却費	4,869	4,571	▲ 298	73.5%	6,220
固定資産除却費	492	347	▲ 144	59.9%	580
通信設備使用料	1,775	2,047	272	71.6%	2,860
租税公課	301	303	2	75.7%	400
営業利益	5,871	6,855	984	96.6%	7,100
営業外損益	78	▲ 81	▲ 160	116.1%	▲ 70
税引前四半期 (当期) 純利益	5,950	6,774	824	96.4%	7,030
当社に帰属する四半期 (当期) 純利益	3,819	4,924	1,106	100.5%	4,900
NTTデータ連結 (日本基準)					
売上高 (注2)	10,670	11,453	782	74.4%	15,400
公共・社会基盤	2,681	2,775	93	70.3%	3,950
金融	3,533	3,727	194	73.7%	5,060
法人・ソリューション	2,626	2,806	180	74.6%	3,760
グローバル	3,405	3,826	421	81.1%	4,720
消去又は全社	▲ 1,575	▲ 1,681	▲ 106	80.5%	▲ 2,090
売上原価	8,100	8,623	523	74.7%	11,550
売上総利益	2,569	2,829	259	73.5%	3,850
販売費及び一般管理費	2,083	2,186	102	76.7%	2,850
営業利益	485	642	156	64.3%	1,000
営業外損益	▲ 32	▲ 33	▲ 0	66.0%	▲ 50
経常利益	453	609	156	64.2%	950
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益	217	439	221	78.4%	560

(注1) 2015年3月期第4四半期連結会計期間より、従来その他の営業収入に含めていた通信サービス収入を光通信サービス及びその他の通信サービス収入に計上しております。

(注2) NTTデータは、2015年7月1日の組織改革に伴い、2016年3月期第2四半期決算よりセグメント情報の開示区分を見直しました。掲載されているセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成した数値となっております。なお、2015年3月期通期実績の売上高は15,118億円 (公共・社会基盤4,087億円、金融4,962億円、法人・ソリューション3,661億円、グローバル4,645億円) であります。

(注3) 2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更していません。

4. 事業データ (契約数)

契約数

		A			B			C			D			E	
		2015年3月期末実績			2016年3月期第1四半期末実績			2016年3月期第2四半期末実績			2016年3月期 第3四半期末 実績			2016年3月期末 予想	
											F 増減 D-A			G 増減 E-A	
									年間増減数に 対する進捗率 F÷G						
加入電話 (注1)	(千加入)	21,286	20,891	20,580	20,278	▲ 1,008	62.6%	19,676	▲ 1,610						
NTT東日本	(千加入)	10,492	10,324	10,181	10,036	▲ 456	54.2%	9,652	▲ 840						
NTT西日本	(千加入)	10,794	10,567	10,399	10,242	▲ 552	71.7%	10,024	▲ 770						
INSネット (注2)	(千回線)	3,058	2,975	2,906	2,843	▲ 215	74.0%	2,768	▲ 290						
NTT東日本	(千回線)	1,559	1,519	1,483	1,450	▲ 109	68.1%	1,399	▲ 160						
NTT西日本	(千回線)	1,499	1,456	1,423	1,393	▲ 106	81.4%	1,369	▲ 130						
加入電話+INSネット	(千回線)	24,344	23,866	23,486	23,121	▲ 1,223	64.4%	22,444	▲ 1,900						
NTT東日本	(千回線)	12,051	11,844	11,664	11,486	▲ 565	56.5%	11,051	▲ 1,000						
NTT西日本	(千回線)	12,293	12,023	11,822	11,634	▲ 658	73.1%	11,393	▲ 900						
公衆電話	(個)	183,655	181,711	179,428	176,573	▲ 7,082	101.2%	176,655	▲ 7,000						
NTT東日本	(個)	87,785	86,514	85,071	82,907	▲ 4,878	81.3%	81,785	▲ 6,000						
NTT西日本	(個)	95,870	95,197	94,357	93,666	▲ 2,204	220.4%	94,870	▲ 1,000						
フレッツ・ISDN	(千回線)	95	93	90	88	▲ 8	68.1%	84	▲ 11						
NTT東日本	(千回線)	42	41	40	38	▲ 3	67.7%	37	▲ 5						
NTT西日本	(千回線)	53	52	51	49	▲ 4	68.5%	47	▲ 6						
フレッツ・ADSL	(千回線)	1,219	1,162	1,125	1,090	▲ 129	59.2%	1,001	▲ 218						
NTT東日本	(千回線)	550	526	510	493	▲ 57	81.9%	480	▲ 70						
NTT西日本	(千回線)	669	636	615	597	▲ 72	48.4%	521	▲ 148						
フレッツ光(コラボ光含む) (注3) (注4) (注5)	(千回線)	18,716	18,951	19,036	19,157	▲ 42	73.6%	19,316	600						
NTT東日本	(千回線)	10,403	10,476	10,510	10,582	179	44.7%	10,803	400						
NTT西日本	(千回線)	8,313	8,475	8,526	8,576	263	131.4%	8,513	200						
(再) コラボ光	(千回線)	270	1,322	2,348	3,478	3,208	53.6%	6,250	5,980						
NTT東日本	(千回線)	190	954	1,637	2,350	2,160	56.8%	3,990	3,800						
NTT西日本	(千回線)	80	368	711	1,128	1,047	48.0%	2,260	2,180						
ひかり電話 (注6)	(千チャネル)	17,108	17,243	17,293	17,335	227	-	17,108	0						
NTT東日本	(千チャネル)	9,032	9,056	9,068	9,089	57	-	9,032	0						
NTT西日本	(千チャネル)	8,076	8,187	8,225	8,246	170	-	8,076	0						
一般専用サービス	(千回線)	241	239	237	235	▲ 6	89.3%	234	▲ 7						
NTT東日本	(千回線)	117	116	115	114	▲ 3	73.3%	113	▲ 4						
NTT西日本	(千回線)	124	123	122	121	▲ 3	114.3%	121	▲ 3						
高速デジタル伝送サービス	(千回線)	127	121	119	118	▲ 10	52.9%	109	▲ 18						
NTT東日本	(千回線)	66	62	62	60	▲ 5	73.2%	59	▲ 7						
NTT西日本	(千回線)	62	58	58	57	▲ 5	40.5%	50	▲ 11						
グループ主要ISP (注7)	(千契約)	11,586	11,650	11,609	11,514	▲ 71	31.1%	11,356	▲ 230						
(再) OCN	(千契約)	8,282	8,342	8,290	8,177	▲ 105	41.3%	8,028	▲ 255						
(再) ぶらら	(千契約)	2,960	2,968	2,974	2,986	26	-	2,960	▲ 0						
ひかりTV	(千契約)	3,014	3,038	3,043	3,047	33	23.9%	3,150	136						
フレッツ・テレビ伝送サービス (注6)	(千契約)	1,345	1,378	1,398	1,417	72	262.4%	1,372	28						
NTT東日本	(千契約)	877	887	894	903	26	86.4%	907	30						
NTT西日本	(千契約)	468	490	504	514	46	-	465	▲ 3						
携帯電話 (注8)	(千契約)	66,595	67,532	68,494	69,602	3,006	79.0%	70,400	3,805						
(再) 新料金プラン	(千契約)	17,827	20,812	23,777	26,519	8,693	-	-	-						
LTE (Xi)	(千契約)	30,744	32,609	34,504	36,293	5,548	78.6%	37,800	7,056						
FOMA (注9)	(千契約)	35,851	34,923	33,989	33,309	▲ 2,542	78.2%	32,600	▲ 3,251						
spモード	(千契約)	28,160	29,094	30,209	31,126	2,966	77.2%	32,000	3,840						
iモード	(千契約)	22,338	21,512	20,581	19,862	▲ 2,476	81.5%	19,300	▲ 3,038						

(注1) 加入電話は、一般加入電話とビル電話を合算しております(加入電話・ライトプランを含む)。

(注2) 「INSネット」には、「INSネット64」及び「INSネット1500」が含まれております。「INSネット1500」は、チャネル数、伝送速度、回線使用料(基本料)いずれについても「INSネット64」の10倍程度であることから、「INSネット1500」の1契約を「INSネット64」の10倍に換算しております(INSネット64・ライトを含む)。

(注3) 「フレッツ光(コラボ光含む)」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光プレミアム」、「フレッツ 光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及UNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービス(コラボ光)を含めて記載しております。

(注4) 2016年3月期第3四半期末実績の対前年度末からの増減において、「フレッツ光(コラボ光含む)」の開通数はNTT東日本が1,018千回線、NTT西日本が931千回線、合計が1,950千回線、「コラボ光」の開通数(転用除き)はNTT東日本が378千回線、NTT西日本が199千回線、合計が577千回線、転用数はNTT東日本が1,832千回線、NTT西日本が869千回線、合計が2,701千回線であります。

(注5) 2016年3月期末予想の対前年度末からの増減において、「フレッツ光(コラボ光含む)」の開通数はNTT東日本が1,650千回線、NTT西日本が1,100千回線、合計が2,750千回線、「コラボ光」の開通数(転用除き)はNTT東日本が850千回線、NTT西日本が400千回線、合計が1,250千回線、転用数はNTT東日本が3,000千回線、NTT西日本が1,800千回線、合計が4,800千回線であります。

(注6) 「ひかり電話」、「フレッツ・テレビ伝送サービス」は、NTT東日本及UNTT西日本がサービス提供事業者に卸提供しているサービスを含めて記載しております。

(注7) 「グループ主要ISP」には、「OCN」、「ぶらら」の他、「WAKWAK」、「InfoSphere」が含まれております。

(注8) 携帯電話(「LTE(Xi)」、「FOMA」を含む)契約数には、通信モジュールサービス契約数を含めて掲載しております。

(注9) 2008年3月3日より、「2in1」を利用する際にはその前提として原則「FOMA」契約を締結することが条件となっており、携帯電話(「FOMA」を含む)契約数にはその場合の当該「FOMA」契約も含まれております。

(注10) 2016年3月期末予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更していません。

4. 事業データ (ARPU)

1契約者 (利用者) 当たりの月間平均収入 (ARPU)

1契約者 (利用者) 当たりの月間平均収入 (ARPU) は、契約者 (利用者) 1人当たりの平均的な月間営業収益を算出するために使われます。固定通信事業の場合、ARPUは、地域通信事業の営業収益のうち、固定電話 (加入電話及びINSネット) 並びに「フレッツ光」の提供により毎月発生する収入を、当該サービスの稼働契約数で除して計算されます。移動通信事業の場合、ARPUは、移動通信事業の営業収益のうち、携帯電話 (「FOMA」)、及び「ドコモ光」のサービス提供により発生する通信サービス収入 (一部を除く) を、当該サービスの稼働利用者数で除して計算されます。これら数字の計算からは、各月の平均的な利用状況を表さない端末機器販売、契約事務手数料、ユニバーサルサービス料などは除いています。こうして得られたARPUは各月のお客様の平均的な利用状況を把握する上で有用な情報を提供するものであると考えております。なお、ARPUの分子に含まれる収入は米国会計基準による連結決算値を構成する財務数値により算定しております。

(単位: 円)

	四半期			累計		通期	
	2016年 3月期 第1四半期 (4~6月) 実績	2016年 3月期 第2四半期 (7~9月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (10~12月) 実績	2015年 3月期 第3四半期 (4~12月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (4~12月) 実績	2015年 3月期 通期実績	2016年 3月期 通期予想 (注10)
NTT東日本 (注1) (注2) (注3) (注4) (注5)							
固定電話総合 ARPU (加入電話+INSネット)	2,660	2,660	2,660	2,710	2,660	2,700	2,660
フレッツ光 ARPU (注6)	5,590	5,550	5,510	5,470	5,550	5,490	5,450
基本利用料 ARPU	3,860	3,850	3,830	3,710	3,850	3,730	3,790
付加サービス ARPU	1,730	1,700	1,680	1,760	1,700	1,760	1,660
NTT西日本 (注1) (注2) (注3) (注4) (注5)							
固定電話総合 ARPU (加入電話+INSネット)	2,620	2,610	2,610	2,660	2,610	2,650	2,610
フレッツ光 ARPU (注6)	5,550	5,490	5,450	5,710	5,500	5,680	5,350
基本利用料 ARPU	3,770	3,730	3,700	3,910	3,740	3,880	3,630
付加サービス ARPU	1,780	1,760	1,750	1,800	1,760	1,800	1,720
NTTドコモ (注7) (注8) (注9)							
総合 ARPU	4,010	4,190	4,230	4,120	4,140	4,100	4,160
音声 ARPU	1,120	1,240	1,240	1,290	1,200	1,280	1,210
データARPU	2,890	2,950	2,990	2,830	2,940	2,820	2,950
パケット ARPU	2,870	2,910	2,930	2,830	2,900	2,820	2,890
ドコモ光 ARPU	20	40	60	-	40	-	60

(注1) NTT東日本及びNTT西日本のARPUは、以下の2種類に分けて計算をしております。
 ・ 音声伝送収入 (IP系除く) に含まれる加入電話とINSネットの基本料、通信・通話料、及びIP系収入に含まれる「フレッツADSL」、「フレッツISDN」からの収入に基づいて計算される固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット)。
 ・ IP系収入に含まれる「フレッツ光」、「フレッツ光」のオプションサービスからの収入、「〇〇り電話」における基本料・通信料・機器利用料、及び付帯事業営業収益に含まれる「フレッツ光」のオプションサービス収入に基づいて計算されるフレッツ光ARPU。
 - 「フレッツ光」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者が卸提供するサービス (コラボ光) を含めて記載しております。
 - 「フレッツ光」のオプションサービスは、NTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者が卸提供するサービスを含めて記載しております。

(注2) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) 及びフレッツ光ARPUには相互接続通話料が含まれておりません。

(注3) NTT東日本及びNTT西日本におけるARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計
- ・ 第3四半期累計 (4月~12月) 実績=4月~12月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計
- ・ 通期実績=4月~3月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計
- ・ 通期予想=4月~9月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計と10月~3月の平均稼働契約数 (9月末契約数+3月末予想契約数) /2 ×6の合計

(注4) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) の算定上の契約数は、固定電話 (加入電話及びINSネット) の契約数であります。

(注5) 固定電話総合ARPU (加入電話+INSネット) の算定上、INSネット1500の契約数は、チャンネル数、伝送速度、回線使用料 (基本料) いずれについてもINSネット64の10倍程度であることから、INSネット1500の1契約をINSネット64の10倍に換算しております。

(注6) フレッツ光ARPU算定上の契約数は、「フレッツ光」の契約数 (「フレッツ光」は、NTT東日本の「Bフレッツ」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、NTT西日本の「Bフレッツ」、「フレッツ・光プレミアム」、「フレッツ・光マイタウン」、「フレッツ 光ネクスト」、「フレッツ 光ライト」及び「フレッツ 光WiFiアクセス」、並びにNTT東日本及びNTT西日本がサービス提供事業者が卸提供するサービス (コラボ光) を含む。) であります。

(注7) NTTドコモのARPUの計算式は、以下のとおりであります。

- ・ 総合ARPU: 音声ARPU+パケットARPU+ドコモ光ARPU
- 音声ARPU: 音声ARPU関連収入 (基本使用料、通話料) /稼働利用者数
- パケットARPU: パケットARPU関連収入 (月額定額料、通信料) /稼働利用者数
- ドコモ光ARPU: ドコモ光ARPU関連収入 (基本使用料、通話料) /稼働利用者数

(注8) NTTドコモにおけるARPU算出時の稼働利用者数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働利用者数 (前月末利用者数+当月末利用者数) /2の合計
- ・ 第3四半期累計 (4月~12月) 実績=4月~12月までの各月稼働利用者数 (前月末利用者数+当月末利用者数) /2の合計
- ・ 通期実績/予想=4月~3月までの各月稼働利用者数 (前月末利用者数+当月末利用者数) /2の合計

(注9) 利用者数は、以下のとおり、契約数を基本としつつ、一定の契約数を除外して算定しています。

- 利用者数 = 契約数 - 契約数
- 通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに
 仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る契約数
- Xi契約及びFOMA契約と同一名義のデータプラン契約数

なお、通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続に係る収入は、ARPUの算定上、収入に含まれておりません。

(注10) 2016年3月期通期予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更してありません。

(参考) NTTドコモ 従来のARPU

	四半期			累計		通期	
	2016年 3月期 第1四半期 (4~6月) 実績	2016年 3月期 第2四半期 (7~9月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (10~12月) 実績	2015年 3月期 第3四半期 (4~12月) 実績	2016年 3月期 第3四半期 (4~12月) 実績	2015年 3月期 通期実績	2016年 3月期 通期予想 (注10)
携帯電話総合 ARPU (注11) (注12) (注13)	4,290	4,450	4,490	4,390	4,410	4,370	4,400
音声 ARPU	1,020	1,130	1,120	1,210	1,090	1,180	1,090
パケット ARPU	2,610	2,630	2,630	2,610	2,620	2,600	2,610
スマート ARPU	660	690	740	570	700	590	700

(注11) NTTドコモの従来のARPUの計算式は、以下のとおりであります。

- ・ 携帯電話総合ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) = 音声ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) + パケットARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) + スマートARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」)
- 音声ARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」サービスによる音声サービスの基本使用料と通話料の収入に基づいており、また、パケットARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」サービスによるパケットサービス月額定額料と通信料の収入に基づいており、スマートARPU (「LTE (Xi)」+「FOMA」) は、「LTE (Xi)」及び「FOMA」のその他の営業収入の一部 (コンテンツ関連収入、料金回収代行手数料、端末補償サービス収入、広告収入等) に基づいております。

(注12) 通信モジュールサービス、「電話番号保管」、「メールアドレス保管」、「ドコモビジネストランシーバー」並びに仮想移動体通信事業者 (MVNO) へ提供する卸電気通信役務及び事業者間接続は、NTTドコモの従来のARPUの算定上、収入及び契約数のいずれにも含まれておりません。

(注13) NTTドコモにおける従来のARPU算出時の稼働契約数の計算式は以下のとおりであります。

- ・ 各四半期の実績=各四半期の各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計
- ・ 第3四半期累計 (4月~12月) 実績=4月~12月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計
- ・ 通期実績/予想=4月~3月までの各月稼働契約数 (前月末契約数+当月末契約数) /2の合計

4. 事業データ（従業員数）

従業員数

（単位：人）

	A 2015年3月期 第3四半期末 実績	B 2016年3月期 第3四半期末 実績		C 2016年3月期 期末予想 <small>（注3）</small>
		対前年増減		
		B-A		
連結従業員数	248,450	249,650	1,200	245,650
会社別従業員数				
NTT持株	2,900	2,800	▲ 100	2,800
NTT東日本	5,150	5,150	0	4,800
NTT西日本	4,700	4,600	▲ 100	4,500
NTTコミュニケーションズ	6,750	6,550	▲ 200	6,450
NTTドコモ（連結）	26,150	26,700	550	26,400
NTTデータ（連結）	76,550	80,600	4,050	81,600
（参考）OS会社等従業員数				
東OS会社等 <small>（注1）</small>	29,600	27,500	▲ 2,100	24,800
西OS会社等 <small>（注2）</small>	29,200	27,050	▲ 2,150	24,450

（注1） 東OS会社等の範囲は、NTT東日本－南関東、NTT東日本－関信越、NTT東日本－東北、NTT東日本－北海道、NTT－ME及びNTT東日本サービスとなっております。

（注2） 西OS会社等の範囲は、NTTビジネスソリューションズ、NTTマーケティングアクト、NTTネオメイト、NTTフィールドテクノ及びNTTビジネスアソシエ西日本となっております。

（注3） 2016年3月期期末予想については、第2四半期決算時に発表した数値から変更しておりません。